

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	6 / 7 名
日 時	平成28年 9月14日（水） 13時30分～15時00分		
場 所	北方西小学校		
【協議事項】（テーマ等）			
○西小学校の活用について			
西小学校は児童数が少ないことから余裕教室を地域交流の部屋として開放し、次のような活用が見込めないか。			
・ アフタースクール活動の場として利用できないか。			
北方小学校では今年度コミュニティスクール事業として「アフタースクール、サタデースクール」を実施している。宿題を地域の人が見てあげることで、子どもたちの小さなつまづきをなくしてあげたい。広報などで広く募集して小中学校の教諭OBに参加してもらいたい。同時に、見守り支援などの形で地域の方に参加してもらいたい。			
・ 「地域交流室」等として専用の部屋を設けて、地域に開放できないか。			
公民館が廃止となった場合の団体の活動場所としての活用を考えられないか。セキュリティ面を考慮する必要があるが、子どもたちの様子を地域の人に見てもらえるなど関心を持ってもらう機会になるのでは。			
ひまわり教室は専用の出入り口が設置されているが、教室建設時の条件では地域利用が可能だろうか。			
（学校側の意見）			
西小学校の児童数は少ないが、少人数指導の充実や相談室として、普通教室以外もフル活用しており、現状余っている教室というものはない。また、セキュリティに対する課題もある。ただし、学校支援ボランティアは取り入れたいと考えている。学校施設の一部を地域開放施設として積極的に活用していくか否かは町の方針によると考えられる。			
○西小学校のような少人数校のメリットとデメリットは？			
メリット：教室などの部屋を余裕をもって弾力的に運用できる			
デメリット：掃除が大変。他校の児童より1人あたりの受け持ち面積が広くなる。			
○広報きたがたに学校紹介コーナーを創設し、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の充実を図ってはどうか			
→次のような波及効果が見込めないか。			
・ 地域に情報発信することにより、学校支援ボランティアの拡充につなげる。			

家庭科のミシンの授業や音楽のリコーダーの授業などを支援する学校支援ボランティアについて、現在は保護者のみを対象に募集しているが、広く地域の人たちで応援できるようになるのでは。

- ・保護者は他校の先進的な取組を知ることにより、PTAや子ども会活動を充実させる。

○空き家でアフタースクール活動ができないか

→空き家の有効活用にもつながる。

－次回開催予定日－

平成28年10月5日（水） 14：00～ みなみ子ども館にて

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。

発言者名は未記入をお願いします。